☆ 宮日新聞
掲載記事 ☆

子どもたちの頑張り・卒業生からの本の寄贈などたくさん掲載されました。

〈宮崎日新聞社提供〉

(29年)1月21日 土曜日　宮崎日日新聞

豊かな感性きらり

宮日ジュニア展 特選作など決定

第48回宮日ジュニア展（宮崎日日新聞社、県造形教育研究会主催）の中央審査は20日、宮崎市の高岡小であった。県内11地区の審査を通過した園児、小・中学生の絵画、版画、デザイン画計725点を、同研究会の教諭ら29人が審査。特選22点、準特選55点、優良226点、入選422点が決まった。

会場では全作品を並べ、楽しみながら伸び伸びと表現できているか、成長に応じた工夫や独創性が見られるかなどを基準に作品を絞り込んだ。同研究会中学校幹事で同展担当の家村誠さん(49)＝同市・清武中＝は「子どもたちの生きをきとした感性あふれる力作ぞろいで、見応えがあった。多くの人に見に来てほしい」と話していた。

入賞、入選作は2月5～12日、同市のみやざきアートセンターで展示。入場無料。表彰式は同12日午前11時から、同市の宮日会館で行う。問い合わせは宮崎日日新聞社事業局☎0985(26)9303。

特選、準特選の入賞者は次の通り。（敬称略。優良、入選は後日掲載）

【特選】幼稚園・保育園＝村田和音奈（延岡市・認定こども園こばと保育園）伊東諒（都城市・幼保連携型いなり認定こども園）障子由菜生（同）佐藤佑（延岡市・西階幼稚園）▽小学1年＝吉塚李翔（宮崎市・江平）下沖由依（三股西）▽同2年＝高木海（延岡市・東）根口復眞（田野）▽同3年＝大迫美友（鶴戸）後城育雄（本郷）▽同4年＝田村彩乃（本城）新里日菜（広瀬）▽同5年＝角田琉斗（三股）田口総一朗（加納）▽同6年＝井瀬遙香（緑ケ丘）松下栄花（宮崎）▽中学1年＝福留瑠奈（高岡）永田将也（高原）▽同2年＝有益智花（富田）門川花恋（日南市・北郷）▽同3年＝北林芽依（生目）荒殿菜冬子（広瀬）

入念に精査し、賞候補を絞り込んでいく宮日ジュニア展審査員ら＝20日午前、宮崎市・高岡小

2016年(平成28年)11月8日 火曜日

日南・串間

NICHINAN KUSHIMA

■ミニみにミニ

自然の恵みがいっぱい。日南市の大島で愛好家がノルディックウオーキング散策。

■■■

特産甘藷（かんしょ）の理解深める。串間市本城小3年生11人がJA串間市大東見学。

2017年(平成29年)1月22日 日曜日

日南・串間

NICHINAN KUSHIMA

■ミニみにミニ

最高のお手本。日南振徳高地域農業科生34人が日南市内の新規就農者3人を訪問。

■■■

外国の絵本楽しんで。串間市本城の河野宰さんが所有する122冊を本城小に寄贈。

■■■

ふれあい楽しみ

本城小5年　本田　陸

わたしは、今まではずかしがりやでした。でも、今はちがいます。

前は自分から、人や友達に話しかけられませんでした。でも今は1年生と遊んだり、自分から「いっしょに遊ぼう！」など言えるので、まるで自分が変わったように思うこともあります。

はずかしがりやを、必死になおそうとしていましたが、今はそんなことは必要ありません。どんどん人になれてきているからです。

わたしは、このごろ下学年と遊ぶこともあります。外で遊んでいる1年生を見て、「話しかけてみよう！」と思うことが多くあります。

特に今、仲が良い1年生は、わだいち花さん、わたなべりあさんです。とてもかわいいなぁとずっと思っていました。この2人と楽しく遊ぶことが、学校に行くうえで楽しみなことです。どんだけ、つらいことや悲しいことがあったとしても、昼休みにこの2人とのふれあいが、とても楽しいです。これからも、ほかの人と親しんで、この学校のみんなと仲良くなりたいです。（串間市）

若い目 NIE 教育に新聞を

H29.1.17 宮日

H29.
1.17.
(火)

(平成29年)1月25日 水曜日

串間への思い 熱く

小中高生18人意見発表

児童生徒が日ごろの考えを発表する第35回串間市青少年の声を聞く会（市青少年育成市民会議、市教委主催）は15日、市文化会館大ホールであった。市内全小中高の代表18人が登壇。訪れた市民らを前に将来の夢や地元への思いなどを熱っぽく語った。

ほかの発表者は次の通り（敬称略）。

高校生＝川野翔（福島1年）阿遵山陽花（同）▽中学生＝野邊なつみ（北方3年）竹原知莉（大東2年）武内歩理（福島3年）田中乃衣（本城1年）▽小学生＝日高理桜（金谷6年）阿濃澄彩花（有明6年）山内裕貴（秋山5年）川崎愛心（大東6年）山本梨乃（都井6年）吉田天斗（本城6年）工藤佑真（市木5年）中村淳之助（福島6年）深江夏鈴（北方6年）隈江愛菜（大平5年）

（前田潤一郎）

2016年(平成28年)12月15日 木曜日

レスリング

◇第33回宮崎康治杯九州少年少女選手権（10、11日・長崎県島原復興アリーナ）

＝上位の本県関係分＝

▽幼年年長17キロ級②鈴木菜花（くしまグリーンホース）③前原大晟（都城）▽同19キロ級③川崎綜友（くしまグリーンホース）▽同21キロ級②前田結音（宮崎イースト）▽小学1・2年19キロ級①鶴大志（都城）②河野桜子（同）▽同21キロ級③中村紅杏（日南ちびっ子）▽同22キロ級①井黒寛太郎（くしまグリーンホース）▽同23キロ級①川崎堅心（くしまグリーンホース）③末平偉楓（都城）▽同28キロ級②仙波那琉（宮崎イースト）③永吉光汐（くしまグリーンホース）▽同30キロ級①前原大輝（都城）▽小学3・4年31キロ級②河野功多朗（宮崎イースト）▽同32キロ級②新原優翔（都城）▽同44キロ級①田原想羅（宮崎イースト）▽小学5・6年28キロ級①石山竜成（都城）▽同36キロ級②河野兼多朗（宮崎イースト）▽同51キロ級①末平海雄（都城）▽同女子32キロ級②兒玉裕美菜（宮崎イースト）③水谷こころ（くしまグリーンホース）▽同女子34キロ級③鶴瑠奈（都城）▽同女子42キロ級③仙波仁那（宮崎イースト）▽中学54キロ級③河野偉舞（都城）▽同60キロ級②岩村隆斗（くしまグリーンホース）▽同65キロ超級①前田真那弥（宮崎イースト）▽同女子45キロ級②河野愛琳（都城）▽同女子48キロ級③田原優花（宮崎イースト）